

第1条（規約の適用）

1. 本規約は、株式会社フューチャースピリッツ（以下「当社」という。）が提供する「WebAlert」サービス（以下「本サービス」という。）の利用に関し適用されます。本サービスの利用者は、本サービスの利用について本規約を誠実に遵守しなければなりません。

第2条（用語の定義）

本規約において、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

1. 「利用契約」とは、本サービスを利用するための本規約に基づく契約をいいます。
2. 「申込者」とは、当社に利用契約の申込みをした者をいいます。
3. 「利用者」とは、当社と本サービスの利用契約を締結した者をいいます。
4. 「料金等」とは、本サービスの提供に関する料金その他の債務およびこれにかかる消費税等相当額をいいます。
5. 「消費税等相当額」とは、消費税法の規定に基づき課税される消費税および地方税法の規定に基づき課税される地方消費税の額に相当する額をいいます。

第3条（規約の変更）

当社は、利用者の承諾を得ることなく、当社所定の方法によって利用者に通知することにより、本規約を変更することができるものとします。その場合には、料金その他の本サービス提供条件は変更後の規約によります。

第4条（本サービスの提供）

1. 当社は、利用者に対してサービス料金表に定めるサービスを提供するものとしします。
2. 当社は、利用者のウェブサイトについてコンピューターウイルスやワーム、スパイウェアなどの有害なソフトウェア（以下、「マルウェア」という。）への感染の有無をリモートで検知し通知するサービス、並びに本サービスを利用していることを示すシールを表示するサービスを利用者に提供します。
3. 前項のシールは、本サービスを利用していることを示すものであり、マルウェアに感染していないことを証明するものではありません。当社は、シールの表示によりマルウェアに感染していないものと誤認した利用者又は第三者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第5条（契約の申込・成立）

1. 本サービスの利用契約の申込は、予め本規約に同意の上、当社が定める方法により、当社に対し行うものとしします。
2. 利用契約は、前項に従い申込者により本サービスの申込がなされ、かつ当社が当該申込を承諾することを条件として、当該申込のサービスについて所定料金(初回費用)の入金を当社が確認した日に成立するものとしします。

第6条（契約期間）

1. 利用者は、次の各号の期間で、利用契約を締結するものとしします。利用契約更新後の新たな契約期間についても同様としします。
 - i. 1ヶ月（以下「月契約」という。）
 - ii. 6ヶ月（以下「6ヶ月契約」という。）
 - iii. 12ヶ月（以下「年間契約」という。）

2. 本サービスの契約期間は、暦月単位とし、当社が本サービスの提供を開始した月（設定月）の翌月から起算して各契約期間が終了する月をもって満了とします。
3. 本サービスの契約期間が満了したときは、利用者が第16条に定める所定の日までに当社に対して解約通知を行った場合を除き、従前の契約と同一の内容で当然に更新されるものとします。

第7条（利用料金と支払方法）

1. 本サービスの利用料金は、別途定めるサービス料金表のとおりとします。
2. 本サービスの利用料金は設定月の翌月より解約月まで発生するものとします。解約日が暦月の途中であっても、当該月の利用料金の日割計算を行いません。
3. 当社は、本規約において明示的に定める場合の他、いかなる理由があっても、当社が利用者より受領した利用料金について、一切返還する義務を負わないものとします。また、契約期間の途中で解約された場合であっても、利用者は契約期間の満了までの利用料金を支払うものとし、既に利用者が支払った利用料金については、当社は一切返還しないものとします。
4. 利用者は、当社に対し利用料金を当社の規定する方法で支払うものとします。利用料金の請求を受けた利用者は、請求書に指定する支払期限までにその利用料金を支払うものとします。
5. 利用料金の支払い方法を銀行振込とされる場合、振込手数料は利用者が負担するものとします。
6. 当社は、経済事情の変動または本サービスの業務内容の変更、拡張等によって料金等を変更する必要がある場合には、サービス料金表を改定することができるものとします。この場合、第3条（規約の変更）の規定を準用するものとします。

7. 当社は、前項による料金等の変更につき、何ら責任を負うものではありません。

第8条（禁止事項）

利用者は本サービスを利用するにあたり、下記の行為を行わないものとします。

1. 本サービスを媒体として法令に違反する行為、公序良俗に反する行為、もしくはそのおそれのある行為。あるいはそれを教唆または幫助する行為。
2. 当社のサーバーおよびその他の設備に過大な負荷を与えるような行為。
3. マルウェアへの感染の有無に関する判定結果を第三者に開示する行為。
4. 下記の内容を含む情報、データ、文書、ソフトウェア、音楽、音、写真、画像、映像、ビデオ、伝言、文字等(以下、「コンテンツ」という。)が掲載されているウェブサイトでの利用。
 - i. 法令に違反するもの。
 - ii. 他人の権利を侵害するもの。
 - iii. 他人に経済的・精神的損害を与えるもの、脅迫的なもの。
 - iv. 他人の名誉を毀損するもの、プライバシーを侵害するもの。
 - v. いやがらせ、他人を誹謗・中傷するもの、事実を反するもの。
 - vi. 猥褻・猥雑なもの、未成年者に悪影響を与えるもの。
 - vii. 風俗・アダルトサイト等、18歳以下の閲覧を禁止するもの。
 - viii. 嫌悪感を与えるもの、民族的・人種的差別につながるもの。
 - ix. 倫理的観点等から問題のあるもの。
 - x. 第三者の知的財産権(特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権など)を侵害するようなもの。
 - xi. 迷惑メール、スパムメール、無限連鎖講等不特定多数の者に対してその意思に反し、もっぱら勧誘・営利等を目的とするもの。
 - xii. コンピューターのソフトウェア、ハードウェア、通信機器の機能を妨害、破壊、制限するようにデザインされたコンピューターウイルス、コンピューターコード、ファイル、プログラム等。
 - xiii. 以上の内容を含むおそれがあるもの。
 - xiv. その他当社が不適當であると判断するもの。

5. 自分以外の人物を名乗ったり、代表権や代理権がないにもかかわらず会社などの組織を名乗ったりまたは他の人物や組織と提携、協力関係にあると偽ったりする行為(故意過失に基づき誤認した場合も含む。)
6. その他、本条の各号には該当しないが、本サービスの安定的な提供に支障をきたすと当社が判断する行為。

第9条 (届出事項の変更)

1. 利用者は、当社に対する届出事項に変更が生じた場合には、速やかにその旨を当社所定の方法により当社に届け出るものとします。
2. 利用者が本条に定める届出事項の変更を怠ったことにより利用者が不利益を被った場合、当社は一切その責任を負わないものとします。

第10条 (ID・パスワードの管理)

1. 利用者は、当社が利用者に発行するID及びパスワード(以下、「ID・パスワード等」という。)について、善良な管理者の注意をもって適切に管理するものとし、第三者の不正使用等に起因する全ての損害について責任を負い、当社は責任を負わないものとします。
2. 利用者は、前項に定めるID・パスワード等の適切な管理を欠いたために当社に損害が生じたときは、これを賠償する責任を負います。

第11条 (システム保守)

当社は、本サービスを提供するためのシステムを、原則として24時間365日運用するものとします。但し、システムまたは関連設備の修繕保守、故障等、止むを得ない事由により運用停止する場合があります。このような場合、当社は利用者に対しては可能な限り事前通告を行うこととしますが、天災、突発事故、故障等の場合は通告を省略することができるものとします。以上の事由によって本サービスに一時的な中断、遅延等が発生しても、当社は一切責任を負わないものとします。

第12条（免責）

1. 本サービスは、全てのマルウェアを検知できることを保証するものではありません。
2. 当社は、次の各号に掲げるいずれかの事由により、利用者又は第三者に損害が生じた場合において、損害の賠償その他一切の責任を負いません。
 - i. マルウェアを検知することができなかったこと。
 - ii. 本サービスを提供するための当社の設備の故障、ネットワークの障害等により利用者が本サービスを利用できなかったこと。
 - iii. 本サービスの変更、中断、中止もしくは終了
 - iv. 本サービスにより表示される情報の延着、未達、文字化け等
 - v. 当社指定のサーバーに保存・管理されている各種データの消失、流出、改ざん、文字化け等
 - vi. 本サービスに関連してユーザー、二次利用者および第三者に発生した一切の損害

第13条（担保責任の否定）

1. 次の各号に掲げる事項その他の本サービスに関する事項について当社が何らかの担保責任を負う旨を定める法律の規定は、当社とお客さまの間においては、これを適用しないものとします。
 - i. 本サービスが一定の品質を備えること。
 - ii. 本サービスの内容が特定の利用目的にかなうこと。
 - iii. 本サービスを利用することが第三者の知的財産権その他の権利を侵害するものではないこと。
2. 本利用約款は、明示、黙示を問わず、前項各号に掲げる事項その他の本サービスに関する事項について当社が何らかの担保責任を負う旨を定めるものではありません。

第14条（損害賠償）

1. 利用者が本サービスの利用に関して利用者の責に帰すべき事由により当社に損害を与えた場合、利用者は当社が被った損害を賠償するものとします。
2. 利用者が本サービスの利用に関して第三者に損害を与えた場合、または第三者と紛争を生じた場合、利用者は、自己の費用と責任でこれを解決し、当社にいかなる責任も負担させないものとします。万一、当社が他の利用者や第三者から責任を追及された場合は、利用者はその責任と費用において当該紛争を解決するものとします。

第15条（責任の制限）

1. 当社は、本サービスを高品質で提供するため、最大限の努力をするものとします。しかし、これは本サービスの完全性を法的に約束するものではありません。
2. 当社は、次の各号に掲げるいずれかの事由、その他一切の事由により、利用者又は第三者について生じた一切の損害について責任を負いません。
 - i. 利用者が当社のサーバーに蓄積又は転送したデータ等が当社指定のサーバーその他の設備の故障、その他の事由により滅失若しくは損傷し、又は外部に漏れたこと。
 - ii. 利用者が当社のサーバーに接続することができず、又は当社のサーバーに接続するために通常より多くの時間を要したこと。
 - iii. 利用者の注文したアカウントが設定されず、利用者は設定されるために通常よりも多くの時間を要したこと。
 - iv. 設定されたアカウントについて当社がサービスの全部又は一部を提供せず、又は提供するために通常よりも多くの時間を要したこと。
 - v. 当社が利用者に行うべき連絡を怠ったこと。
 - vi. 当社が利用者から預かった書類又はデータ等を紛失したこと。
 - vii. 利用者がサービス利用契約の申込を撤回しようとしたのに当社がこれを認めなかったこと。

viii. 利用者がサービス利用契約を更新しようとしたのに当社がこれを認めなかったこと。

3. 当社は、前項にかかわらず、当社の故意または重過失により利用者が損害を被った場合には、その損害を賠償するものとします。但し、その賠償額は、その損害が生じた月におけるそのアカウントの利用料金として利用者が当社に対して支払った価額の範囲に制限されるものとします。

第16条（利用者による解約）

1. 月契約の場合、利用者は、利用契約を解約しようとするときは、解約を希望する月の20日（20日が休業の場合は前営業日）までに当社所定の方法により、その旨を当社に通知するものとします。利用者が本条に定める解約を行った場合、当該利用契約は解約希望月の末日をもって終了するものとします。なお、解約申込日が20日を越えてしまった場合は、当該利用契約は翌月末日をもって終了するものとします。ただし、設定月での解約は行えません。
2. 前項の場合において、その利用中に係る利用者の一切の債務は、利用契約の解約後においてもその債務が履行されるまで消滅しません。
3. 年間契約および6ヶ月契約の場合であっても、利用者はその自由意志によって契約期間の途中で利用契約を解約することができるものとします。ただし、未利用期間の利用料金について、当社は一切返還する義務を負わないものとします。

第17条（当社による解約）

1. 当社は、利用者が本規約および基本サービス規約に違反し当社から期間を定めた催告を受けたにもかかわらず、なおその事由が解消されない場合には、利用契約を解約できるものとします。
2. 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合には、直ちに利用契約を解約することができるものとします。

- i. 本サービス利用開始後、第8条（禁止事項）に該当することが判明した場合
 - ii. 本サービスの利用料金の支払が2ヶ月以上滞った場合
 - iii. 利用者が監督官庁から営業取消、停止などの処分を受けた場合
 - iv. 利用者が虚偽の申告をした場合。
 - v. 利用者が当社名誉を毀損した場合。
 - vi. 利用者が当社業務を妨害した場合。
 - vii. 利用者が暴力団、暴力団員、暴力団関係団体、暴力団関係者又はその他の反社会勢力（以下、「暴力団等」という。）であることが判明した場合。
 - viii. 利用者が自ら又は第三者を利用して当社に対して詐術、暴力的行為又は脅迫的言辞を用いるなどした場合。
 - ix. 利用者がことさらに自身が暴力団等である旨を当社に伝え、又は利用者の関係団体若しくは関係者が暴力団等である旨を当社に伝えるなどした場合。
 - x. 前項に掲げるもののほか、本契約を継続しがたい重大な事由がある場合。
 - xi. その他当社が当該利用者による本サービスの利用が不相当と判断した場合
3. 契約期間の途中で解約された場合であっても、利用者は契約期間の満了までの利用料金を支払うものとし、既に利用者が支払った利用料金については、当社は一切返還しないものとします。
 4. 前項により利用契約が解約された場合、利用者は本サービスの利用に係る一切の債務につき当然に期限の利益を喪失し、未払債務の全額を直ちに支払うものとし、当社は利用者が既に支払った利用料金を一切返還しないものとします。
 5. 本条により当社が解約処理を行い利用者に損害が生じた場合において、当社は一切の責を負わないものとします。

第18条（サービスの終了）

当社が事業撤退などのやむを得ない事由で本サービスの提供を終了する場合、年間契約または6ヶ月契約における利用料金等の精算は、月割り計算により利用者に返金するものとします。

第19条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。

第20条（協議事項および管轄裁判所）

- 1.本サービスの利用に関して、本規約および当社の指導により解決できない問題が生じた場合には、利用者と当社との間で双方誠意をもって話し合い、これを解決するものとします。当社は、利用者が本規約に反して本サービスを利用した際、登録内容の抹消・登録者名の公開に踏み切る場合があります。
- 2.前項の協議によっても問題が解決しない場合には、京都地方裁判所または京都簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則 本規約は、平成23年7月12日から実施します。